

～市民ネットワークをつくることで、自らのまちを 自ら考え 自らつくろう～

各分科会一斉に活動を始める

2001年1月21日に誕生した市民活動ネットワーク「きらめき亀山(かめさん)21」は毎月21日を「市民交流の日」とし、だれもが対等にまちのための意見を言い合える場を創りました。

人々が出会い、まちのためのアイデアを出し合えるようこの新聞を活用ください。

参加された田中市長のメッセージ

「きらめき亀山21」の各分科会で、亀山の問題を取り上げ検討されていることについて、市民と行政とが力を分担して、一緒に問題解決の実現をしていくことにより、「個」が輝く出会いのまちづくりを進めたいと思います。

写真は3月21日市役所での全体会で話す田中市長。



目次：

3月の全体会開かれる 1

運営体制きまる 1

亀山国際交流の会から 2

商店街を考える」分科会

バリアフリー分科会から 2

行動する環境分科会 3
行政からも出席

子どもの分科会より 3

市民課に市民活動
コーナもうすぐオープン 4

市民交流の日(毎月21日)
約束1.積極的に活動に参加
しましょう
約束2.自ら問題的をしまし
よう
約束3.意見はしっかり聞き
ましょう

運営体制きまる 分科会/交流会/企画部/広報部の役割

「分科会」の役割

- ・課題実現のための勉強会,
- ・プロジェクトの提案

「分科会」の活動プランを「交流会」に提案します。皆んなの輪と力でプランを実現させましょう。

・市民交流の日を支える組織, 企画部/
広報部

「企画部」の役割: 21日交流会の運営

・メインテーマの提案: 核となる
テーマを提起し、各分科会で検討
してもらう。

・分科会からのプロジェクト提案
を発信

・他の各種団体との交流

「広報部」の役割: ・「きらめき
亀山」新聞の発行(10日原稿
切、21日発行)

・会議録の作成、情報収集
・きらめき亀山の参加者名簿の作
成と管理

「きらめき亀山21」
のホームページが早くも
できました。
会合の予定表、最新の分科
会記録、イベント情報
更にみんなで語るうの投書
討議のコーナもあります。
[www1.ocn.ne.jp/
~kesmito/kirameki/](http://www1.ocn.ne.jp/~kesmito/kirameki/)
で見られます。
検索サイトInfoseekから
キーワードきらめき亀山
で行かれると簡単です。



多くのメンバーの集う
国際交流分科会

【企画部からの提案】

地域の子どもを地域で 育てていくために。

「中学生の職場体験の場」が
少なくて困っています。

「きらめき亀山21」で中学校
の職場体験の場探しに協力
しましょう

・問合せ先

企画部 2-1111 内線110

・関係書類は...

市役所 市民活動コーナー」

国際交流分科会「亀山国際交流の会」

1 / 2 1の交流会以来、熱い思いの人
たちが国際交流のあり方を毎月一度語り
合ってきました。

今亀山に無いものは？今亀山に必要な
ことは？メンバーでできる事は？・・・思
い巡らせば限りなく、語り尽さない状況
です。

とはいえ「亀山国際交流の会」の活動
を続けていくため、理念の共有を図り、活
動の方向性を決めることになりました。

『誰もが対等な立場で交流することによ
り、互いの国の歴史、文化、環境を理解し
合い、学び合い国際人の心と思いやりを
培う場とする』

ことを「理念」とすることに決まりました。

ここるところの結び合った、お互い
がおもいやりのある交流ができるとい
い。そのために、国際人としてのマナーや
常識をみんなで磨きあげていきたい。そ
んな交流の場にしたい。

これから、理念と交流会で提示された
課題などを具現化するため、目的や活動
計画を明確化し一歩一歩とあゆんでいく
予定です。

そんな思いを実現する人を求めています。

「商店街（商売）を考える」分科会

亀さんも亀でまちおこし

4 / 3 (火) 「商売（商店街）を考える」

19:30～（議論の内容）

亀山人は亀山に期待していないようだ。日曜
日にご飯食べるところがない。悲しい。

みんなで高めあう発想を。まずレベル
アップを図る。

・ いいもの、うまいものがあると聞け
ば人はそこへ行く。いい道、歩ける道がある
のに、皆なぜ知らないのか（PR不足？）

（市の事業など）情報を共有し 市民
が活かす方法をさぐるべき

・ 空き店舗対策事業で起業者募集・育成
「亀山の商売人づくり」 どこにもない
店を

商工会議所 の活用方法を考える

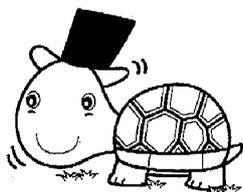
・ “縁起を担ぐ物”、どういときどんなお
菓子を贈るか 引き継がれていない

亀山文化の 古き良き 風習 習慣
を掘り起こし、復活 次世代に引き継ぐ

亀製品でまちおこし 亀のキャラクター
商品・カメグッズ募集

（案）亀のキャラクター募集（活用）

空き店舗活用の店を出す おもしろい
店に



亀さんグッズ募集中！

バリアフリーのまちづくり分科会 推進テーマ決定

4月10日亀山市総合保険センター「あいあい」で
定例会。

「私を感じるバリア」の募集について

・ 知り合いなどに配って書いてもらう（3枚～5
枚）

・ そのなかで目立ったものや切実なものをピック
アップして今後の議題とする

障害児（その家族など）を取り巻く環境について
週1回の療育（遊びや交流の場）が午後だったの
に去年から午前に変更になって幼稚園を休まない
と行けないので利用できなくなった。

利用しづらくて行ってなかったら対象者がいない
と縮小されてしまった。

障害児学級について

・ 学校の先生もどうしたらいいのかかわからず悩ん
でいる

・ 養護学校などで経験をつんでいる先生はごく
わずか

最低限の知識や経験はつんでおくべき！！

障害児と健常児の境目の児童は特に難しい（障
害児学級に入れるか普通学級に入れるか）
子供の障害を親が認めたくない場合が多い
6月3日ひまわりの会講演会（4p参照）

・ 学校の先生や行政の人など色々な人に参加し
てもらいたい

総合保健福祉センター見学について（次回）

・ 悪い箇所をつつくのではなく良い箇所も含め
全体を見る

今後（次回）の2大テーマ！！

・ 障害児について

・ 総合保健福祉センターの見学会



「あいあい」での
バリアフリー定例会

棚田と市民オーナー制の梅林を見に行こう！ 環境分科会

3月16日の環境部会定例会は坂本の棚田保存会関係者も出席して開かれた。

また亀山の農業を考え食糧を亀山としてどう守るかの提案や市民農園構想にも及んだ。

棚田と市民オーナー制の梅林の現地を見る計画をたてた。

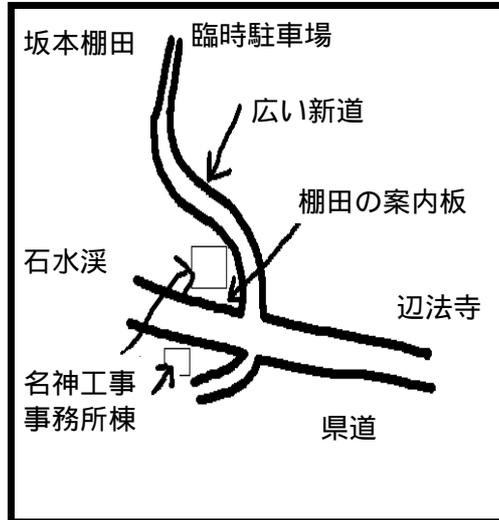
5月13日（日）

棚田と梅園見学

集合 9時30分 農村公園
生活改善センター 坂本集会所

終了後のぼのウメ公園に移動

解散 12時30分頃予定



田植間近の坂本の棚田

次回の環境分科会は
5月16日(水)です。
ふるさとの池や川に
魚を戻すことをテーマに
経験者の話を聴きます。



行政担当からの説明を聴く環境分科会

4月12日の環境分科会は棚田と梅林の見学会に備え棚田保存会関係者、梅林活性会さらに行政から商工農林課、生活環境課の出席も得られた。商工農林課からは棚田保存会と近日中に開催するイベント、棚田の将来像について説明された。

生活環境課からは分科会で問題となった1号線大岡寺付近の道路沿いのゴミのポイ捨てについての過去の関係当

折衝、清掃状況、問題点について説明がなされた。

また調査資料「亀山の自然」の紹介があった。



国道1号線大岡寺のポイ捨てゴミ

子ども分科会より

3月24日 19:00~10:00

参加者 12名

春とは名ばかりで花冷えのする、土曜日の夜静まり返った市役所でそれぞれの想いを胸に第2回分科会が開催されました。

今回は、小、中学生を取り巻く環境について、以下の内容をメインに議論し

ました。

不登校

家庭教育

サポ-ト体制

今後も引き続き、子どもを取り巻く環境、家庭・親子関係等、気になることを話し合っていく予定です。

「新しい祭り」分科会も参画

灯街道(東海道)リレー

5月17日(木)

13:00~

灯火引継式:

城西コミュニティー

主催:東海道ネットワークの会

090-3907-6242 (秋山)

2001年は近世東海道宿駅伝馬制制定400周年にあたりります。

江戸京都間を結ぶ53次が果たしてきた歴史的な役割をアピールし、今日の東海道の姿を多くの人々に知ってもらう機会をとらえ、「東海道ネットワークの会」では京都三条大橋を出発点にリレーをスタートさせ、江戸日本橋を到着点に定め、伝馬所(中継点)を次々にリレーする企画です。

